取扱説明書

DAYTONA corp.
S78411 ①/③

*取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

マルチバーホルダー ステムホールクランプ	適応車種	商品NO.
	ユニバーサル ステムホール付き、セパハン車両 ※一部車両を除く	クローム　78411 ブラック　78412

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

⚠警告

禁止

- 取付の際は必ずメーター等の計器類が見えることをご確認ください。万が一、装着により計器類が見えなくなってしまう場合は大変危険ですので装着物の位置を調整していただくか、ご使用をお控えください。
- 装着によりハンドル操作やスイッチ操作に支障をきたしたり、通常の走行が妨げられる場合はご使用をお控えください。

⚠注意

実施

- この商品は単品での装着はできません。別売のマウントキット（78576/78577/78578）と組み合わせて装着してください。
- 必ず実車のステムホールのサイズを測ってから、サイズの合ったマウントキットをお買い求めください。
- この商品は構造上、１点止めとなります。使用過程でバーホルダーを反時計回りに回すとマウントキットが緩みます。
  万が一走行中に緩んでしまった場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、工具で締め込むか、使用を中止してください。緩んだ状態での走行は大変危険ですので絶対におやめください。
- この商品に装着した物の脱落、破損、故障に関しましては一切保証致しかねますので予めご了承ください。
- この商品は構造上、ステムホールの中心から多少ズレます。予めご了承ください。
- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- 装着した状態でハンドルを左右に切ってタンクやカウル等との接触が無いかどうかご確認ください。

2013/03/29

	• 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等緩む事が無いように、確実に締め付けてください。 • 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。 • 取り付け後、約 100km 走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行ってください。その後は、約 500km 毎に必ず点検し、同様の増し締めを行ってください。
その他	• この商品は、予告なしに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。

本商品の特徴

- ハンドル周辺の装着物（ナビ、スマートフォン、ETC、レーダー、シガーソケット、ドリンクホルダー、スイッチ等）の取り付けに便利なマルチバーホルダーが登場！！
- ステムシャフトのホール部に装着可能なバーホルダー。
- 取り付けは別売のマウントキット（78576/78577/78578）にて取り付け。
- ステムホール径φ13～14、φ15～17、φ17～20 に対応。
- スチール製。クロームメッキと電着黒塗装仕上げを用意。
- パイプ径φ22.2、左右共に有効パイプ長＝55mm（パイプ全長＝155mm）。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	バーホルダー		1

別売品

品番	パーツ名	サイズ(mm)	本体価格（税抜）
78576	マウントキット	φ13～14 用	￥1,000
78577	マウントキット	φ15～17 用	￥1,000
78578	マウントキット	φ17～20 用	￥1,000

※φ14～15 は弊社確認時に該当車種が無かったため設定しておりません。

取付方法

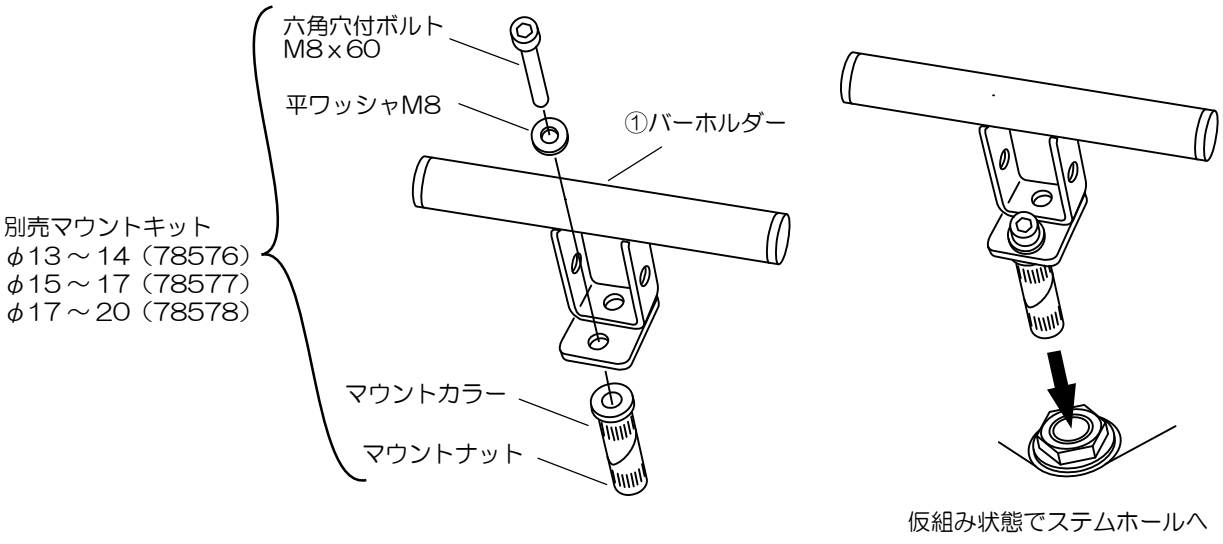
1．ステムホールのサイズをノギス等で測定します。
※ホンダ系の車両で樹脂キャップが付いている車両は樹脂キャップを外し、大切に保管してください。

2．図を参照しながら①バーホルダーに別売のマウントキットを仮組みします。

3．仮組みしたマウントキットをステムホールに差込みボルトを締め込みロックさせます。
バーホルダーの向きは車両に応じて前側、後側の２パターンよりお選びください。
※一部車種では２パターン出来ない車種もあります。

4．ハンドルを左右に切って①バーホルダーがタンクやカウル等との接触が無いかどうかご確認ください。
各取付け部を確認して作業は完了です。

■基本取り付け図（ステムホールへの取り付け）



取り付けには別売ステムマウント（78576/78577/78578）が必要となります。
バーホルダーの取り付け向きで２種類のポジションの選択が可能。（※車種によっては出来ない場合もあります。）
装着後はハンドルを左右に切り、タンク等と接触がないか確認してください。
この商品は構造上、１点止めとなります。使用過程でバーホルダーを反時計回りに回すとマウントキットが緩みます。
万が一走行中に緩んでしまった場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、工具で締め込むか、使用を中止してください。緩んだ状態での走行は大変危険ですので絶対におやめください。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで